樹木とその葉

枯野の旅

若山牧水

青空文庫

○

乾きたる
落葉のなかに栗の實を
濕りたる
朽葉(くちば)がしたに橡(とち)の實を
とりどりに
拾ふともなく拾ひもちて
今日の山路を越えて來ぬ

長かりしけふの山路
樂しかりしけふの山路
殘りたる紅葉は照りて
餌に餓うる鷹もぞ啼きし
上野(かみつけ)の草津の湯より

澤渡（さわたり）の湯に越ゆる路
名も寂し暮坂峠

○

朝ごとに
つまみとりて
いただきつ

ひとつづつ食ふ
くれなゐの
酸ぱき梅干

これ食へば
水にあたらず
濃き露に巻かれずといふ

朝ごとの
ひとつ梅干
ひとつ梅干

○

草鞋よ
お前もいよいよ切れるか
今日
昨日
一昨日（をととひ）
これで三日履いて來た

履上手（はきじやうず）の私と
出來のいいお前と
二人して越えて來た
山川のあとをしのぶに

捨てられぬおもひもぞする
なつかしきこれの草鞋よ

○

枯草に腰をおろして
取り出す參謀本部
五萬分の一の地圖

見るかぎり續く枯野に
ところどころ立てる枯木の
立枯の楢（なら）の木は見ゆ

路は一つ
間違へる事は無き筈
磁石さへよき方をさす

地圖をたたみ
元氣よくマツチ擦るとて
大きなる欠伸(あくび)をばしつ

○

頼み來し
その酒なしと
この宿の主人(あるじ)言ふなる

破れたる紙幣とりいで
お頼み申す隣村まで
一走り行(い)て買ひ來てよ

その酒の來る待ちがてに
いまいちど入るよ温泉(いでゆ)に
壁もなき吹きさらしの湯に

青空文庫情報

底本：「若山牧水全集　第七巻」雄鶏社
　　1958（昭和33）年11月30日発行
入力：柴武志
校正：浅原庸子
2001年5月3日公開
2005年11月10日修正
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

樹木とその葉

枯野の旅

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　若山牧水
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/